

運送業の労災、とにかく多い、「転落・挟まれ」

運転手 積み降し作業時、荷台から転落事故多発

◇見直そう 「慣れ」の作業◇

※※ 安全に対する心掛け ※※

- 安全確認は確実に
- 車間距離は広く
- 後方の確認回数を増やす

※※ 交通事故防止のポイント ※※

- 冬道は滑りやすい、『停止線』が見えないことを念頭におきましょう
- 交差点付近では、早めのブレーキと安全確認を確実にいきましょう
- 『漫然運転』や『わき見』で、信号や一時停止の標識を見落とすおそれがあります
- 『視野』はいつも広く、信号や標識をしっかりと確認しましょう
- 大型車は、『巻き込み事故』にも注意しましょう（『死角』に歩行者あり）

※※ 北済協による注意事項 ※※

- 吹雪による視界不良での追突や路外逸脱事故が多くなっています
- 雪で、道幅が狭まっていることでの接触事故が多くなっています
- 『見えない』『狭い』という状況では、危険が増えることは当然です！
- しっかり、スピードダウンを！
- ダンプやユニックを上げたままや扉を開けたままでの走行での事故も多発！
- トラックを発進させる前に確認徹底を！
 - ※ 2月～3月は、吹雪による事故が多い時季です！
 - 決して、無理に走らず、安全な場所での待機やルート変更などの対策を！

※ 「バック確認OK！」

※ 「交差点確認OK！」

※ 「積み降ろし確認OK！」

小樽銭函 交差点 凍結路面でスリップ

登校時の「スクールバス」が、交差点を左折しようとして…
道路標識に衝突、児童4人が手当て

- ◇凍結路面 スピードを落とし、車間距離をとり、急ハンドルを控えましょう◇
- ◇右左折時のスリップ事故多発！ しっかり減速！◇

2021/2/12(金) 18:31

12日午前8時すぎ、小樽市銭函2丁目の交差点で、小学校のスクールバスが交差点を左折しようとしたところ、道路標識に衝突しました。当時、スクールバスには男性運転手と児童16人が乗り、児童4人が病院で手当てを受けました。当時路面は凍結し、スクールバスがスリップし標識に衝突したということです。

早朝6時 横断歩道の女性、トラックにはねられ死亡

信号のある国道交差点

◇見落とすな！ 『赤信号』◇

◇『黄色信号』は…止まれ！◇

◇早朝の時間帯 車通りが少ないから大丈夫と思い◇

◇横断歩行者が…赤信号でも、「渡って来るかもしれない」◇

2021/2/12(金) 12:01

12日午前6時20分ごろ、滋賀県の信号のある国道交差点で、横断歩道を歩いていた女性が、トラック運転手（39）のトラックにはねられ、全身を強く打ち死亡した。警察は近くの50代女性とみて身元確認を進めている。

夜8時 右折車にはねられ横断中の男性ケガ

はねられた男性と介抱していた男性の2人が別の車にはねられ死亡

「発見が遅れた！」

◇『夜間』…ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2021/2/12(金) 11:36

11日午後8時15分ごろ、熊本県の国道で、歩行中の男性（21）が男性（60）の軽乗用車にはねられ、男性がはねた男性を介抱中、2人とも別の軽乗用車にはねられ、その後死亡が確認された。警察は、2回目の事故で軽乗用車を運転していた、男性容疑者（54）を現行犯逮捕した。容疑者は「発見が遅れた」と供述している。警察によると、横断歩道を渡っていた男性を右折してきた男性がはね、その後、容疑者が2人をはねた。